



輝け！北っ子！

5年 福祉教育出前授業 ～「手話」を学ぶ～

28日、5年生が福祉教育出前授業として「手話」を学びました。5年生の総合的な学習の時間のテーマである「福祉」の学習の一環で行ったものでした。聴覚障がい、手話・・・頭で少しは理解していてもなかなか実際のところの理解は難しいものです。特に、見た目では判断できないのが「聴覚障がい」の特徴であることも学びました。

授業には、二本松市社会福祉協議会様の御協力で聴覚障がいのある渡辺郁子さんと手話通訳の大河内妙子さん、石川ゆき子さんを講師としてお迎えしました。子どもたちは基本的な手話でのあいさつの仕方や言葉の表し方などを学びました。やさしさ、思いやりの心が子どもたちの心に醸成されていくことを期待しています。



二本松少年隊頭彰祭に向けて ～剣舞クラブがんばっています～

忙しい合間をぬって、剣舞クラブ（6年生）は練習を頑張っています。二本松少年隊頭彰祭（7/28、二本松市民会館にて行われる予定）に向けた練習です。音楽に合わせて、全体で動きを合わせることはもちろん、刀を振り下ろす位置、肘の高さなど細かい動きまでチェックしながら練習に取り組んでいます。担当の先生から指導を受けるだけでなく、自分たちでお互いの動きをチェックしながら取り組んでいました。主体的に取り組む姿は見事です。さすが6年生。

剣舞は霞ヶ城のお膝元の二本松北小にとって、大事な伝統の一つです。自由に遊びたいかも知れない時間を使ってでも、伝統を守り、練習に取り組む6年生、まさに「+α」の取組。頑張ってください。！！

保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください（または assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp まで）～

----- 切り取り線 -----

